

日 時：平成27年7月9日（木） 15：30～17：00

場 所：大阪府立貝塚南高等学校 校長室

出席委員・事務局（敬称略、順不同）

吉川 測雄 氏
岸田 米夫 氏
北浦 美由紀 氏
南 芳治 氏
新田 佐智子 氏

糺谷 要・陶山 時夫・白石 博則・川寄美佐子・亀井 秀幸
寺本 達夫・水落 宏・谷井 重木・井出 康子・鈴木 一也
川上 良介

1 学校長挨拶

○ 学校経営計画

- ・ 新たな取り組みを中心に報告していく。
- ・ 委員の方々からの助言をいただきたい。
- ・ この学校計画は3年前に策定されたものである。
- ・ 来年度はもう少し文章を削ったものにしていきたい。
スマートでわかりやすいものにしていきたい。

1 確かな学力の育成

② 少人数での授業展開を増やし理解を深めるとともに授業内容の工夫等で、生徒が希望する進路の実現を支援する

- ・ 今年度、数学と英語に人員配置があった。（昨年度は数学のみ）
- ・ 国語は、校内の努力で少人数展開を行っている。

③ 学校全体の授業力の向上をめざし、授業改善を組織的に取り組む

④ ICTを活用した研究授業を実施活用の共通認識や理解に努める

- ・ プロジェクターやタブレットを購入し、その機器を使っての授業を展開。
- ・ 首席を中心としたICTの研修を行った。

⑤ 少人数展開を実施している教科の研究授業や公開授業を通して、今後の全校的な取り組みを追求する

- ・ 若手を中心に授業公開を行った。
- ・ 今年度、指導教諭として任命された教諭を中心に、全体の授業力の向上をめざす。

2 夢と志を持つ生徒育成

① 3年間を見越した指導に取り組み、入学時からHR等を活用し計画的なキャリア教育を行い、生徒がめざす進路の実現に取り組む

- ・ 大学見学会を1年生より実施。

② 中学生や保護者を対象にしたオープンスクールの回数を増やし、本校の教育活動を多くの生徒や保護者に伝える

- ・ 学校説明会をオープンスクールという名前に変え、8月に3日間クラブ体験、11月に各教科の模擬授業を実施。
（昨年度は1回のみ実施）

3 安全安心で魅力ある学校づくり

① 学年職員室を活用し、相互の情報の共有によりきめ細やかな生徒指導にあたる

- ・ 職員室に全教員の机を設置し、情報の共有を図る予定。

② 始業前のSHR等で生徒の状況を把握し、基本的な生活習慣の改善を促す生徒指導により、欠席や遅刻の削減に努める

- ・ 職員室にて遅刻指導を実施し、授業遅刻の削減もめざしている。

③ 入学当初、クラブ紹介や体験入部などを実施し、クラブ入部率の向上と活発な活動をめざす

- ・ 後援会で支援してもらっている。

4 地域と連携した学校づくりに取り組む

① 広報委員会を活用し、ホームページの更新を頻繁に行い外部への情報を発信する

- ・ ホームページの更新の頻度を上げ、生徒の活動を伝えていく。

② 学校の活動を地域にも伝え（貝南通信の発行）、理解や交流を図る

- ・ 地元の中学校は元より、本校に入学したいという生徒も積極的に文化祭等への招待を行う。

- ・ 「かいにゃん」のキャラクターを使用し、広報していく。

- ・ PTAの協力も得て、「かいにゃん」を機会あるごとに水間電鉄の電車の先頭に添付している。

- ・ 生徒会が、玄関にある「かいにゃん」の着せ替えを行っている。

② 本校の現状報告

① 教務部より

- 科目選択について
2年生の次点で理系が3クラス、3年生の次点で理系・看護系で2クラスという希望数の流れが例年見られる。
- 生徒の状況
 - ・ 留年する生徒が出てきている。
 - ・ 本校に入学し、勉強を頑張る生徒も出てきている。
 - ・ 残念ながら、学校に馴染めない生徒もおり、ケース会議等で対応している。

協 留年した生徒は、どうしているのか？

A 転学する生徒が多い。

② 保健総務部より

- 講師を招聘し、救急救命法の講習の実施。
- 定期健康診断の実施。平日に行いたい希望もある。
- 後援会の基金が赤字になっていることが課題。

協 不登校の生徒は？

A 保健室には、あまり来ていない。

協 養護教諭が複数配置であったのが単独配置になって、対応はどうしているのか？

A ゆとりを持って生徒の話を聞くことが難しくはなっている

③ 行事活動部より

- 生徒会、人権、図書をまとめた分掌。
- 生徒が積極的に活動できるようになってきている。
- 文化祭、外部の招待を増やす方向で考えている。
- 部活は、やや低迷気味。
- ボランティアも継続して行っていく。
- 図書の司書が転勤になり閉じた時期もあったが、全教員の協力で開館している。

協 保健室ではなく、図書館で自分の時間を費やす生徒もいる。

そういう生徒のケアができなくなってきている。

協 人員の削除で、見えないところで教育内容の低下が見られる。

地域全体で、学校を支えていくべきであろう。

④ 生活指導部より

- 4年間で、懲戒の件数は減少している。
SNSが係った案件も出てきている。
- 授業遅刻に対しての指導を始め、功を奏している。

協 SNSに係る指導はどうしているのか？

A 新入生には合格者説明会で指導している。

2、3年生には、ホームルーム等で指導している。

協 : 協議委員の方々からのご意見 A : 本校よりの回答

⑤ 進路指導部より

- 現時点で、家事・その他が、まったくいない。
- 昨年度は、希望通りの進路を決めている。
就職は、3名が一次では不合格であった。1名が二次で合格した。
公務員は陸上自衛官が1名。
桃山学院は、述べて2倍の合格数であった。
看護系は19名の進学。
専門学校は、さまざま分野であり、片寄りはない。
- 1年生から、大学見学会や職業体験への参加を計画している。
- 今年度、1年生対象の進路講演会の実施を予定している。
- スマートフォンを使用して、求人票を見れるようにした。
家での相談がしやすくなった。
- 土日に勉強会を実施した。66名の参加があった。
教え合いも多く見られた。これからも継続していく。

協 奨学金の利用方法等は、生徒にどう説明しているのか？

A 4月より、説明会を行っている。

協 AO入試など入金が早いので、どう指導しているのか？

A 大学も色々な形で対応してくれてはいる。

⑥ 各学年より

- 3年生
進学講習を行っている。
- 2年生
・ 修学旅行の不参加者が、例年よりも多く気になっている。
- 1年生
八重山諸島、石垣島への修学旅行を計画。

⑦ その他

- 3年生の選択授業の『生活文化』で橋本保育所と交流を始めた。
 - ・ 生徒のためになっている。
 - ・ 1日体験も進路指導部と合同で行っている。
 - ・ 希望者が60名にも上り、2講座にした。

協 クラブの加入率が下がってきていることについては？

A 体験入部は、ある期間を設けて2つ以上に行くようにしている。

協 : 協議委員の方々からのご意見 A : 本校よりの回答